

レスリング・スピリッツ調べ

最近15年間のアジア選手権・国別対抗得点成績（男子フリースタイル）

年	場所・参加数	優勝	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
2026年	キルギス・ビシュケク ヶ国選手	イラン (178点)	インド (162点)	日本 (127点)	バーレーン (105点)	キルギス (102点)	モンゴル (83点)	カザフスタン (80点)	ウズベキスタン (78点)
2025年	ヨルダン・アンマン 20ヶ国135選手	イラン (190点)	日本 (146点)	カザフスタン (123点)	モンゴル (121点)	キルギス (111点)	インド (83点)	中国 (69点)	ウズベキスタン (60点)
2024年	キルギス・ビシュケク 23ヶ国134選手	イラン (190点)	日本 (130点)	キルギス (121点)	カザフスタン (118点)	モンゴル (92点)	ウズベキスタン (85点)	インド (84点)	バーレーン (70点)
2023年	カザフスタン・アスタナ 20ヶ国130選手	カザフスタン (179点)	日本 (129点)	イラン (124点)	モンゴル (120点)	ウズベキスタン (118点)	キルギス (109点)	インド (99点)	中国 (91点)
2022年	モンゴル・ウランバートル 16ヶ国104選手	イラン (201点)	インド (152点)	カザフスタン (151点)	日本 (140点)	モンゴル (115点)	キルギス (104点)	ウズベキスタン (100点)	韓国 (79点)
2021年	カザフスタン・アルマトイ 19ヶ国108選手	イラン (179点)	インド (151点)	カザフスタン (149点)	ウズベキスタン (123点)	韓国 (120点)	日本 (102点)	モンゴル (98点)	キルギス (95点)
2020年	インド・ニューデリー 21ヶ国107選手	イラン (168点)	インド (159点)	カザフスタン (146点)	日本 (140点)	キルギス (114点)	ウズベキスタン (94点)	モンゴル (93点)	タジキスタン (85点)
2019年	中国・西安 23ヶ国130選手	イラン (220点)	インド (155点)	カザフスタン (129点)	中国 (102点)	日本 (101点)	キルギス (87点)	モンゴル (72点)	韓国 (69点)
2018年	キルギス・ビシュケク 16ヶ国122選手	ウズベキスタン (178点)	イラン (157点)	カザフスタン (146点)	モンゴル (108点)	日本 (105点)	韓国 (97点)	キルギス (86点)	インド (64点)
2017年	インド・ニューデリー 17ヶ国98選手	イラン (71点)	日本 (55点)	ウズベキスタン (49点)	カザフスタン (47点)	韓国 (46点)	モンゴル (40点)	キルギス (34点)	インド (33点)
2016年	タイ・バンコク 23ヶ国117選手	イラン (73点)	モンゴル (63点)	カザフスタン (56点)	インド (41点)	キルギス (40点)	日本 (35点)	中国 (31点)	韓国 (23点)
2015年	カタール・ドーハ 21ヶ国110選手	イラン (69点)	日本 (60点)	キルギス (55点)	モンゴル (47点)	ウズベキスタン (41点)	カザフスタン (35点)	インド (32点)	中国 (24点)
2014年	カザフスタン・アスタナ 16ヶ国97選手	イラン (70点)	モンゴル (63点)	カザフスタン (51点)	ウズベキスタン (41点)	日本 (40点)	キルギス (37点)	タジキスタン (32点)	インド (29点)
2013年	インド・ニューデリー 18ヶ国96選手	インド (48点)	イラン (45点)	モンゴル (40点)	韓国 (38点)	キルギス (38点)	ウズベキスタン (36点)	タジキスタン (33点)	日本 (32点)
2012年	韓国・亀尾 19ヶ国97選手	イラン (67点)	日本 (49点)	中国 (46点)	モンゴル (44点)	カザフスタン (38点)	インド (38点)	韓国 (34点)	キルギス (27点)